

ファイル名 ※拡張子は「. java」である	Audio_Data_History
対応するデータベーステーブル	Audio_Data_History
所属パッケージ名	com. springproject. dockerspring. entity. HistoryEntity

特記事項

コンストラクタやゲッターセッターを実装するライブラリとして、「lombok」を用いる。

メンバ変数は、いずれもアクセス修飾子を「private」とする。

「lombok」で、「ゲッター」「セッター」「引数無しコンストラクタ」「全てのメンバ変数に対する引数ありコンストラクタ」を実現する。

メンバ変数名とデータ型は、対応するテーブルの「**カラム名と同一**」にする事。

メソッド「makeMap」において、**データハッシュ値は出力しないようにすること。**

実装インターフェース

EntitySetUp

使用列挙型

Audio_Data_Enum

HistoryKindEnum

DateFormat_Enum

実装メソッド

stringSetNull

makeMap

機能概要

主に[音源データ変更履歴]機能のデータの、データベース保存やデータのやり取りに使用するエンティティである。

使用法としては、対象テーブルへのデータの追加更新処理、エンティティ内のデータの加工行う。

なお、各メソッドのフローチャートに関しては、根本的な処理は他のエンティティと変わらないことから、インターフェースの設計書に統一するため、そちらを参照の事。

